

さるびあ通信



あなたしか気づいてないかも そのサイン

「令和5年度 オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語 最優秀作品



第2回八幡浜市いじめ対策委員会報告

11月28日(火)、八幡浜市役所保内庁舎において、第2回八幡浜市いじめ対策委員会を開催しました。今年度前期の子どもたちの様子や各ブロックの活動について、情報交換しました。また、事務局から「令和5年度学校生活・電子機器等に関するアンケート調査結果」について報告しました。

下の内容は、委員から出された意見の一部です。なお、アンケート結果につきましては、裏面に載せていますのでご覧ください。

- あくまでも数字を見ただけの意見であるが、昨年度は、全国小中学校のいじめ認知の件数は約66万件、不登校児童生徒数は約30万人と報告されている。この数から見れば、本市のいじめ認知の件数も、今の2倍以上あってもおかしくないのではないかと考えられる。
- 娘が、夏季休業中に開催された「愛顔ひろげるみんなの会議」の演劇ワークショップに参加させていただいた。初めての体験で、充実した時間が過ごせ、とても良い経験になったと言っていた。
- いじめられたことを子どもが親に話したとき、親はどのように対応したら良いかなどということに関して、その方法を親に情報提供したりする場や対応マニュアル的なものがあるとありがたい。
- いじめの相談件数が、八幡浜署管内は1件であった。この1件は、インスタグラムに付随した「質問箱」というアプリの利用に関係したいじめ相談であった。この「質問箱」には、誰でも匿名でメッセージを送ることができるため、悪意を持った人間が、本人を誹謗中傷するような内容を送ってくることもありうる。このアプリは、小中学生にも広がってくるものと考えられる。それに付随したトラブルが、小中学生に増えてくることを危惧している。ネット上には正しい情報と誤った情報が混在している。ユーザーが取捨選択して正しい情報をしっかりとつかまなければならない。ネット利用やネットモラルに関する教室なども警察で行っているの、活用していただきたい。



いじめ認知・不登校児童生徒の状況

文部科学省は、令和5年10月4日「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果を公表しました。令和4年度における小中学生の不登校数等は次のようになっています。

- 全国小中学校の不登校児童生徒数：29万9048人
前年度から5万4108人(22.1%)の大幅増(過去最多)
小学校：10万5112人 前年度比 2万3614人増(過去最多)
中学校：19万3936人 前年度比 3万494人増(過去最多)
- 児童生徒1000人あたりの不登校児童生徒数
小学校：17.0人(おおよそ2学級に1人在籍)
中学校：59.8人(おおよそ1学級に2.4人在籍)

八幡浜市の児童生徒1000人あたりの不登校数は、小学校で5.8人(昨年度7.9人)、中学校で34.2人(前年度17.7人)となっており、全国平均と比べると低い状況ですが、中学校は昨年度比が約2倍となっており増加の傾向が続いています。

- 新型コロナウイルス感染回避による長期欠席者：2万3660人(小学校：1万6155人、中学校：7505人) 前年度比 3万5659人減
- いじめの認知件数
小中でのいじめの認知件数：66万3348件(前年度比 10.8%増)
小学校：55万1944件 中学校：11万1404件
- 児童生徒1000人あたりの認知件数 全国平均：53.3件
最多：118.4件(山形県) 最少：14.4件(愛媛県)



児童生徒1000人あたりのいじめの認知件数において、愛媛県は全国最少でしたが、前年度比12.5%の増加となっています。八幡浜市は、6.8件と少ない状況ですが、増加傾向にあります。都道府県によって認知の温度差はあると思われます。今後も学校及び関係者の皆さんが、いじめの未然防止や早期発見、早期対応に取り組んでいただきますようお願いします。今後も、各学校において充実した教育活動が推進されることを願っています。

ひとりで悩んでいませんか？

お気軽にご相談ください。

- ☆ 電話相談・来室相談(八幡浜市教育委員会教育支援室)
☎ 0894-21-6864 月～金 8:30～17:00
- ☆ いじめ110番(八幡浜市教育委員会教育支援室)
☎ 0120-805-415 月～金 8:30～17:00
- ☆ 警察安全相談(八幡浜警察署)
☎ 0894-22-0110 24時間受付
- ☆ いじめ相談ダイヤル24(愛媛県教育委員会)
☎ 0120-0-78310 24時間受付
- ☆ こどもの人権110番(法務局)
☎ 0120-007-110 月～金 8:30～17:15
- ☆ 児童相談所全国共通ダイヤル(厚生労働省)
☎ 189(いちばやく) 児童虐待通報電話 24時間受付
- ☆ こども電話「ひびき」(チャイルドライン・ハート・ホープ・えびめ)
☎ 089-917-7797 5と0の付く日 16:00～21:00
- ☆ 18歳までのチャイルドライン(チャイルドライン支援センター)
☎ 0120-99-7777 まいにち 16:00～21:00
- ☆ やわたはま元気ノート(児童生徒のタブレット端末を利用したセルフチェックとSOSなんでも相談の実施)



「愛顔ひろげるみんなの会議」



令和5年8月22日(火)八幡浜市民スポーツセンターアリーナにて「愛顔ひろげるみんなの会議」を開催しました。今回は、いじめ問題の理解と実践意欲を高めるために、演出家の近藤誠二氏を講師にお招きし、演劇を通じた体験的な活動(ワークショップ)を行いました。小・中学生51名が9グループに分かれ、「ネットいじめをなくそう」というテーマで、インプロ(即興劇)づくりに挑戦しました。即興劇を創作・実演する活動を通し、相手の立場を考えた言動を取ることや思いやりの心の大切さについて学ぶことができました。この活動で学んだことを学校の生活の中で実践し、広めてくれることを期待しています。



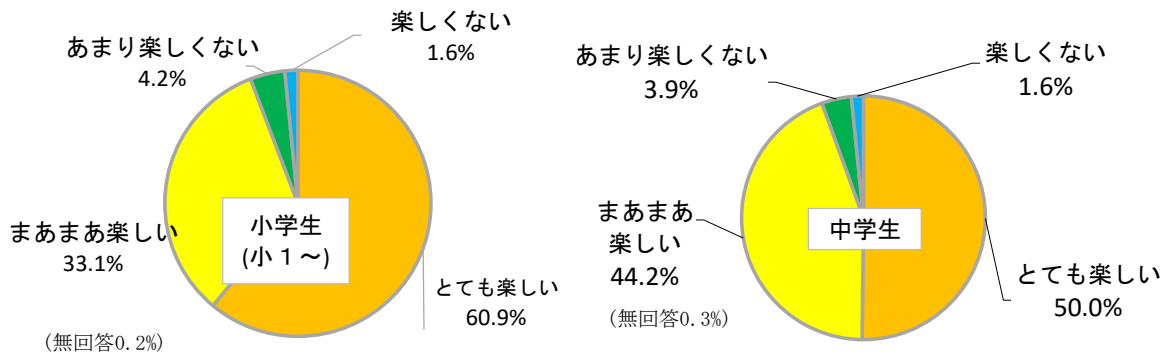
令和5年度学校生活・電子機器等に関するアンケート

結果の概要（全児童生徒）

八幡浜市いじめ対策委員会では、児童生徒が充実した学校生活を送ることができるようにするための実態把握として、市内の全児童生徒を対象に、一人一台端末を活用し、学校生活や電子機器等に関するアンケート調査を行いました。今後の健全育成の一層の推進や家庭教育の向上のため、参考にさせていただきますようお願いいたします。

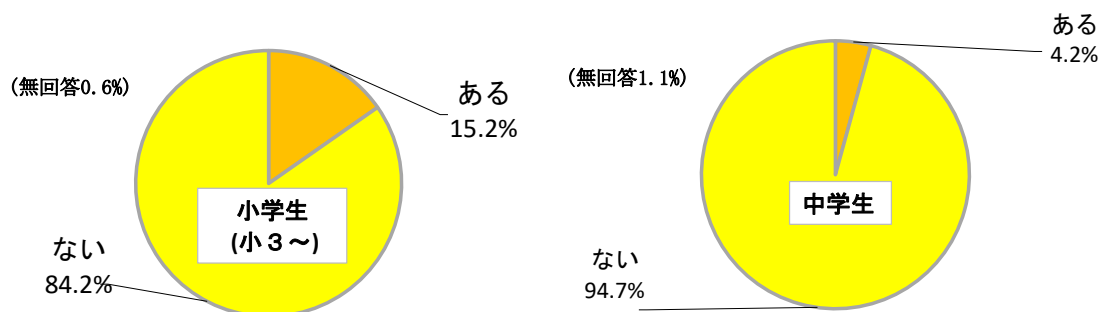
- 調査対象（括弧内は回答率）
 - 全児童 1199名（97.9%）
 - 全生徒 672名（89.9%）
- 実施時期 令和5年9月

学校生活は楽しいですか？



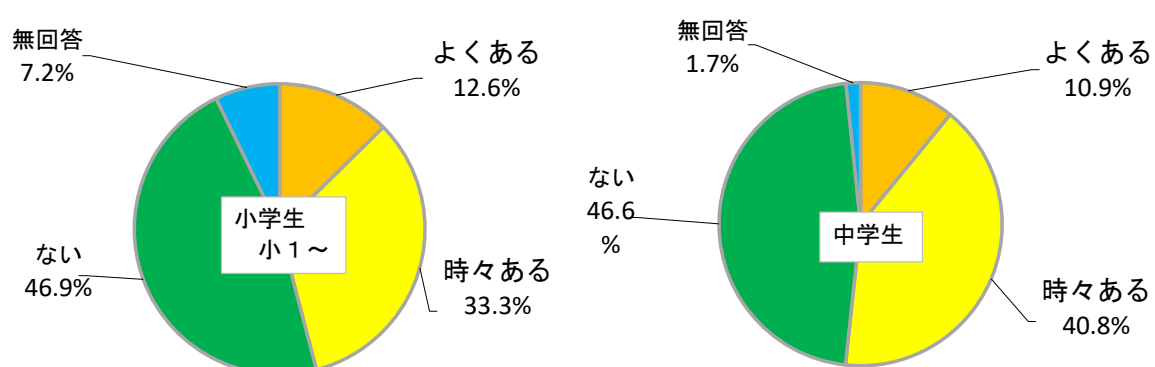
●この質問は、全児童生徒を対象としています。今年度も90%を超える児童生徒が、学校生活が「とても楽しい・まあまあ楽しい」と回答してくれた。「楽しくない」と回答した児童生徒、今回の調査に参加できなかった児童生徒を含めて、充実した学校生活を実現できるように配慮していきたい。
●昨年度と比較すると、「学校生活が楽しい」と回答した小・中学生の割合は、ほぼ同じであった。(R4：小学生92.7%、中学生95.4%)

4月からこれまでに、いじめられたと思ったことがありますか？



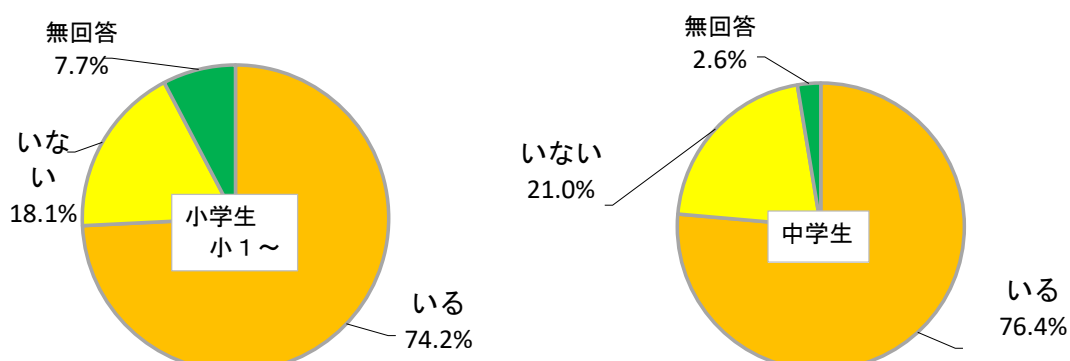
●「いじめられたと思ったことがある」と回答した児童生徒の割合は、小学校が15.2%、中学校が4.2%であった。昨年度と比較すると小学校、中学校とも若干(1%程度)増加した。
●学年別で「いじめられたことがある」という回答の割合をみると、小学校では3年生(24%)、中学校では1年生(5.6%)が多い。小学校ではギャングエイジといわれる学年、中学校では新たな交友関係が作られる学年で、割合が高くなっている。留意したい点である。

電子機器を使っていて、やめられなくなることがありますか？



●「電子機器を使っていて、やめられなくなる」ことが、「よくある」と回答した小学生は12.6%であり、昨年度に比べて半減した。(R4：23.8%)
学年別では、小学校2年生(21.3%)が多い傾向にあった。この傾向は、昨年度と同様であり、セルフコントロールが難しい学年においては、保護者がしっかりと管理する必要がある。なお、中学校では、「よくある」と回答した生徒が10.9%であり、若干増加した。(R4：7.6%)

家の人と話し合って、使い方のルールを作っていますか？



●電子機器の使い方のルールを作っていると回答した割合が、小学校では3.6%、中学校では4.8%増加した。小・中学校とも、75%程度の家庭でルールを作っていることになる。なお、小学校2年生と3年生が、66%程度にとどまっている。また、ルールを作っていないと回答した児童生徒が、約20%いる。今後も様々な場面で啓発を工夫し、強化していきたい。